

専任教員教育研究業績

平成 29年 5月 11日

氏名	ふりがな	所属	職 位	性別
今野 佳代	こんの かよ	保育学科 通信教育課程	教授・准教授・講師 助教	男・女
小田原短期大学における担当科目名				
「造形表現Ⅰ」、「造形表現Ⅱ」、「保育実習指導Ⅰ」、「保育実習指導Ⅱ」				
学 歴				
和暦(西暦)年 月	事 項			学位
昭和60年 4月	宮城教育大学教育学部 中学校教員養成課程 美術専攻 入学			
平成1年 3月	同大学 同学部 同課程 卒業			教育学士
平成5年 4月	宮城教育大学教育学研究科教科教育専攻美術教育専修 入学			
平成8年 3月	同大学 同科 同専攻 同専修 修了			教育学修士
教 育 歴 ・ 職 歴				
名 称	期 間	教育内容又は業務内容		
宮城県登米郡登米町立登米中学校	平成1年4月～平成5年3月	教諭(美術)		
仙台市大竹児童館	平成7年6月～平成11年3月	児童厚生員		
仙台市愛子児童館	平成11年4月～平成12年3月	児童厚生員		
近畿大学豊岡短期大学通信教育部	平成8年4月～平成27年5月	非常勤講師(図画工作Ⅰ・こどもと造形Ⅱ担当)		
近大姫路大学教育学部通信教育課程	平成27年6月～平成28年3月	非常勤講師(こどもと造形Ⅱ担当)		
仙台幼児保育専門学校	平成12年4月～23年3月	教員(学事課 実習・就職指導 広報担当)		
東二番丁幼稚園	平成23年4月～平成26年3月	管理業務担当		
仙台こども専門学校	平成26年4月～平成28年3月	専任教員(図画工作・造形表現ⅠⅡ・表現指導法担当)		
東京福祉大学短期大学部通信教育課程	平成28年4月～現在	非常勤講師(図画工作ⅠⅡ担当)		
小田原短期大学通信教育サポートセンター(仙台)	平成28年4月～現在	保育学科通信教育課程 助教		
所 属 学 会 等				
名 称	活動期間	活動内容(役職等の活動を含む)		
日本美術教育学会	平成18年～現在	平成19年東京大会 24年名古屋大会 28年滋賀大会		
日本保育者養成教育学会	平成29年	平成29年3月 第1回研究大会		
社 会 活 動 等				
名 称	活動期間	活 動 内 容		
仙台ひと・まち交流財団防災マスコットキャラクターデザインに採用	平成26年10月	当財団主催の防災教育の啓発キャラクターのデザインを行い、原画やプランが採用され、着ぐるみやポスター・缶バッジ他 教育活動のグッズとして活用されることになった		

市民センター合同イベント「楽しく学ぶ みんなのぼう災・げん災」		平成27年3月	主催 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 後援 第3回国連防災世界会議仙台開催実行委員会	
担当教科目に関する資格・免許等				
名 称	取得年月	取 得 機 関		
中学校教諭一級・高等学校二級免許状	平成1年3月	宮城県教育委員会		
中学校教諭専修・高等学校教諭専修免許状 教育学修士	平成8年3月	宮城県教育委員会		
美術検定2級	平成22年12月	美術検定実行委員会		
研究実績に関する事項				
代表的な著書、論文等の名称	単著 共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概 要
(学術論文) 鑑賞教育活動の研究	単著	平成8年3月	宮城教育大学修士論文	全国各地(札幌～名古屋)の美術館における美術館教育活動に着目し、実施内容やワークシート等を調査した。また県内の中学校の美術教育担当者を対象としたアンケートを行いその結果からみえる鑑賞教育の問題や課題を分析した。実際に宮城県内の美術館にてギャラリートークを企画・実践し、その考察を行った。
(その他) みることから学ぶ造形教育の実践		平成9年～25年度	仙台幼児保育専門学校	講義の中で、「もの」を「みる」ことから始まる造形心理や造形理論を交えた教育方法を研究実践した 保育系の学生に対し、幼児の造形表現と人の文化の牽連性の理解を指導
幼稚園における造形活動実践支援		平成23～25年度	東二番丁幼稚園	幼稚園に勤務しながら、主に幼児の造形活動の支援を通し 子ども達の発達や個性に寄り添った実践を学ぶとともに 担任教諭にアドバイスを行った
幼児の粘土を使った活動支援		平成24年9月	宮城県美術館	園外活動で引率補助を行い、創作室での活動では 指導員の元、実際に土粘土の制作から造形活動全般の子ども達の支援を行った
仙台七夕制作展示指導		平成25年7月	仙台駅前商業施設「EDEN TheLandscape valley」	仙台幼児保育専門学校の学生(一年生全員)に対し、伝統行事である「仙台七夕」の歴史や行事の意味、飾りの制作指導を行い 共同制作品が会場に展示された
仙台こども保育園		平成28年	仙台こども専門学校	仙台こども専門学校での集中講義において、学生に対

<p>への七夕飾り提供</p> <p>「生活素材DE 教材研究プロジェクト」</p>		<p>平成28年</p>	<p>仙台子ども専門学校</p>	<p>し「仙台七夕」の趣旨と制作の指導を行い、共同制作し、「仙台子ども保育園」を訪問。学生が園児に対して七夕飾りの説明を行う活動の指導をした。</p> <p>仙台子ども専門学校の学生（1年生）を対象に「生活素材DE教材研究プロジェクト」を実施、少人数グループで1つの生活素材を活用発展させ保育教材の制作と研究発表会を実施した</p>
<p>その他（表彰等）</p>				